



ふじ美が原

2024（令和6）年4月5日

富士見中学校

学校教育目標

自ら考え、判断し、行動できる生徒

ふるさと富士見に学び、ワクワクしながらチャレンジし、自己更新できる学校

【重点目標】

- 1 学びに向かう力、豊かな心を育む主体的な学びづくり
- 2 問いをもち、協働しながら探究的に学びを深める授業づくり
- 3 多様な人、郷土、社会とのつながりを深める学級、学年づくり



1 学期 始業式 「学校長の話」

令和6年度は、本日午後入学式を迎える新生入生120名、2年生116名、3年生107名、計343名。教職員は育児休業中の先生2名を含めて48名で富士見中学校をスタートします。3年生は「学校の顔」、2年生は「学校の柱」として、今日という節目を利用して、自分をアップデートするスタートを切りましょう。

今年度から学校教育目標が次のように変わります。「自ら考え、判断し、行動できる生徒」です。キーワードは「自己決定」です。これからの社会は、変化が激しく、流動的で、誰も経験したことのない新たな課題に直面する時代と言われています。そんな時代を生き抜くためには、大人達も含め、自ら課題や問いを見いだして解決に取り組んだり、多様な人と協働的に新たな価値を創造したりすることが必要と言われています。「自ら考え、判断し、行動できる」主体性がその原動力として必要になるのです。何しろ、誰も経験したことのない課題ですから、自分で考え、判断して、行動してみるしかないのだということなのです。今からそういう習慣を私たち大人も含めて身につけていきたいと思えます。挨拶、清掃、合唱、学習、生徒会活動、部活動などなど、一つ一つのことに、目的や意味があるので、それを考えながら、自分で決めて行動する癖をつけていきましょう。

でも、自分で決めて行動したことが違っていたらどうしようか・・・、と不安に思うこともよく理解できます。だから、お互いに仲間の考えや決定、それに伴って行動してみたこと、そしてその結果として時には起こる失敗を、批判したり笑ったりせず、仲間のチャレンジを最高の笑顔で応援する学校にしていきたいと思います。そんな温かな心が溢れる学校、学年、学級をみんなでつくれたら素敵ですね。



～令和6年度、本校に14人の新しい先生が赴任されました～

教頭	麦島 隆	飯田市教育委員会より
3年副担任・国語	仁科 花菜	新規採用
2年担任・社会	柳沢 勇樹	茅野市立宮川小学校より
3年副担任・数学	角田 丈	新規採用
1年主任・音楽	細川 淑子	諏訪市立諏訪南中学校より
2年副担任・保体	北原 千菜	新規採用
2年主任・技術・家庭科	小松 裕貴	茅野市立北部中学校より
1年副担任・英語	金井映美佳	諏訪市立諏訪南中学校より
初任者研修 Co	小口 政英	茅野市立米沢小学校より
事務	依田 葉純	箕輪町立箕輪中学校より
ALT	レン・チョイ	ALTとして初めてご勤務
給食調理員	濱田 実奈	給食調理員として初めてご勤務
給食調理員	中村 順子	富士見町立境保育園より
スクールカウンセラー	佐野 由美	諏訪清陵高等学校附属中学校と兼務

